

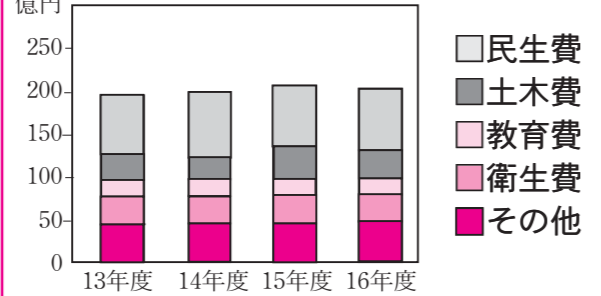
目的別・性質別コスト4年間の推移

市では、行政コスト計算書を13年度から作成していますが、4年間の推移を見ますと、コスト総額では13年度と比較し、13億8千6百万円(7.4%)増加しています。

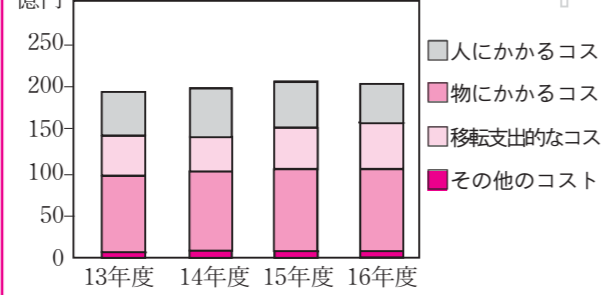
このうち目的別では、民生費が生活保護費の増加、国民健康保険特別会計への繰出金(財源補填)の増加などにより10億円(15%)増加しています。

また、性質別では、扶助費等の「移転支的コスト」が、特別会計への繰出金の増加、児童扶養手当や生活保護費の増加により11億9千万円(13.4%)増加しています。この4年間の傾向としては、民生費の「移転支的コスト」の増加が最も大きくなっています。

目的別コストの推移(グラフ)



性質別コストの推移(グラフ)



目的別コストの4年間の推移【単位百万円】

Table showing the 4-year trend of purpose-based costs in million yen. Columns: 13年度, 14年度, 15年度, 16年度. Rows: 民生費, 土木費, 教育費, 衛生費, その他, 計.

性質別コストの4年間の推移【単位百万円】

Table showing the 4-year trend of nature-based costs in million yen. Columns: 13年度, 14年度, 15年度, 16年度. Rows: 人にかかるコスト, 物にかかるコスト, 移転支的コスト, その他のコスト, 計.

嘱託職員等募集

Recruitment details table for part-time staff. Columns: 名称, 募集人員, 雇用期間, 勤務時間, 報酬(予定), 受験資格, 試験の方法. Rows: 子ども家庭支援センター嘱託員, 母子自立支援員, 市立保育園保育士パートタイマー.

食品工場見学会 日時2月23日(木)午前10時30分〜午後1時頃まで 見学会場所 大摩ハム工場 (現地に午前10時10分集合)

道路愛称名を募集 市では市道に愛称名をつけ、市民の皆さんに親しみをもっていただくこともに交通の利便性の向上を図っています。



データから見る福生(第12回) 福生市の基礎的なデータを、近隣市等との比較を交えながら分かりやすく紹介します。毎月広報ふっさ1日号に掲載してまいりましたが、今回が最終回となります。

Application form for road name collection. Fields include: 氏名 (Name), 住所 (Address), 電話番号 (Phone Number), 道路愛称名募集 応募用紙(表面) (Road name collection application form).

Table showing data from 'Data from Fussa' (第12回). It includes rankings for non-attendance rates in elementary and middle schools across various municipalities like 昭島市, 羽村市, 福生市, etc.

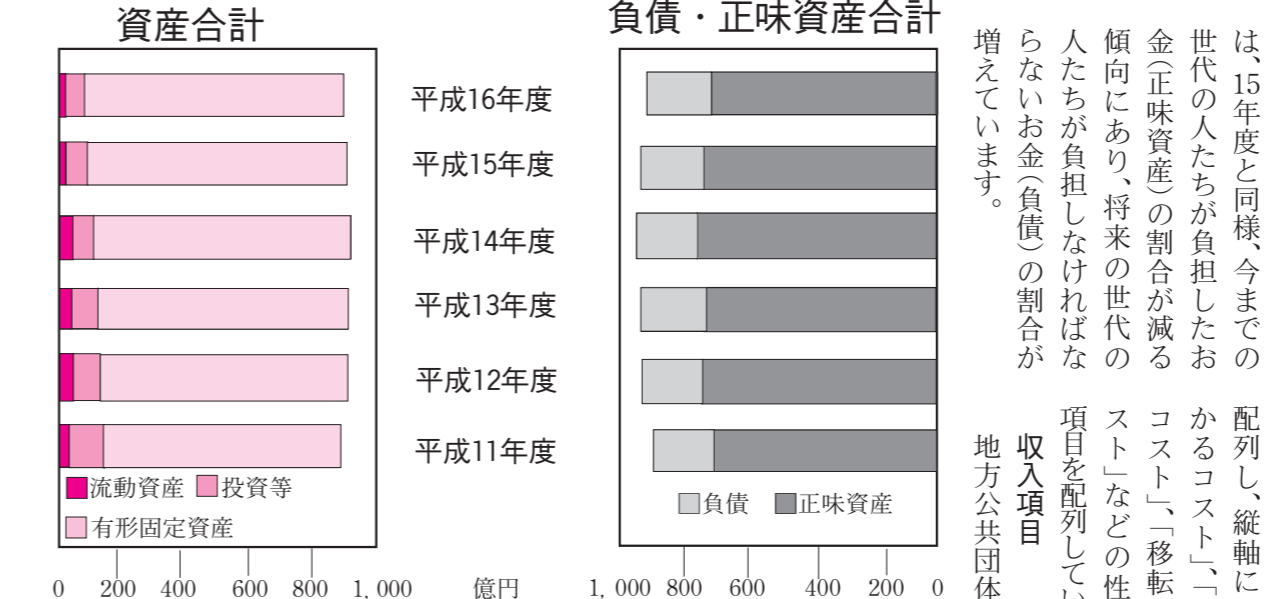
バランスシート

バランスシートは、決算時点(3月末)で市が保有する土地や建物等の資産の状況と負債等の資金調達状況を一覧表にまとめたもので、借方にはこれまで取得・築造した土地・建物や基金等、将来に残る財産が[資産]として計上されます。

バランスシート ()内は平成15年度の金額

Balance Sheet table showing assets (有形固定資産, 流動資産) and liabilities (負債) in million yen for fiscal years 13 to 16.

バランスシート6年間の推移



行政コスト計算書

Administrative Cost Statement table showing costs by category (人にかかるコスト, 物にかかるコスト, etc.) and by department (民生費, 土木費, etc.) in million yen.

収入項目

Income Items table showing revenue from various sources (使用料・手数料等, 国・都支出金, etc.) and the total balance (正味資産国・都支出金償却額).

平成16年度のバランスシートと行政コスト計算書を作成しました

市では民間企業などと同様に、市の資産・負債の状況や行政サービスに要したコスト(資源の消費)などを詳細に把握し、財政運営に役立てていくため、総務省の作成基準に基づき、普通会計をベースとしたバランスシート(貸借対照表)と行政コスト計算書損益計算書を作成しています。

6年間の推移 市では、バランスシートを11年度分から作成していますが、6年間の推移を見ますと、借方では資産合計が11年度と比較し、15億9千万円(1.7%)増加しています。

行政コスト計算書 行政コストの分類 行政コストの内訳を示すこととされ、横軸に、民生費、教育費等の目的別経費の項目を配列し、縦軸には、「人にかかるコスト」、「物にかかるコスト」、「移転支的コスト」などの性質別経費の項目を配列しています。

目的別経費 16年度の行政コストの総額は、15年度と比較して、福生駅東口の都市再生交通拠点事業補助の減少などにより4億6千4百万円減少し、2億0千8百万円となり、

収入項目の割合 総額に対する「収入項目の割合」としては、使用料・手数料が10億4千万円で5.2%、国庫及び都支出金が4億2千6百万円で20.5%、一般財源が12.9億8百万円で64.3%となっています。